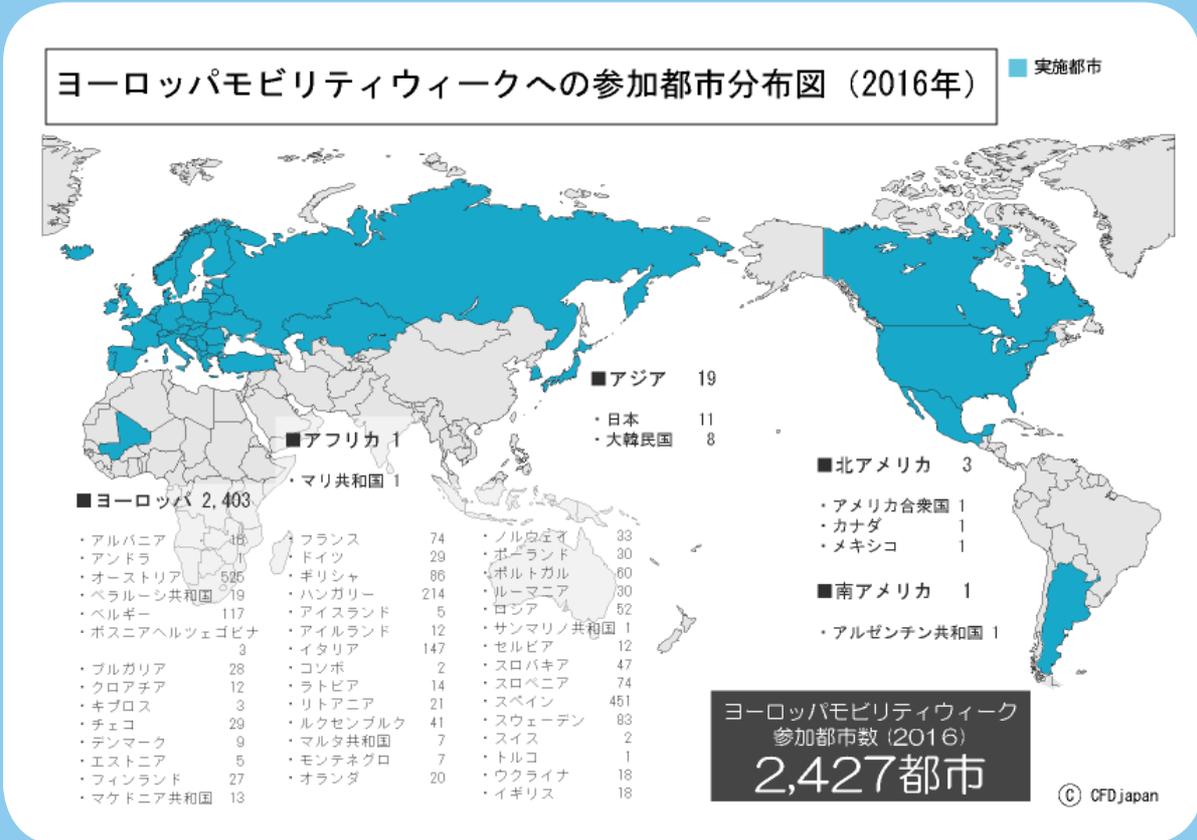


EUROPEAN MOBILITY WEEK

16-22 SEPTEMBER

2016年のテーマ

「Smart mobility. Strong economy. (賢い移動。強い経済。)」



ヨーロッパモビリティウィークアワード2016受賞
 マルメ (スウェーデン)



国内実施状況報告

2016

モビリティウィーク & カーフリーデー日本アワード2016



まちづくり貢献賞：京都カーフリーデー実行委員会
 イベント・プロジェクト賞：
 松本市ノーマイカーデー推進市民会議
 なほモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会
 市民向けアピール賞：該当なし

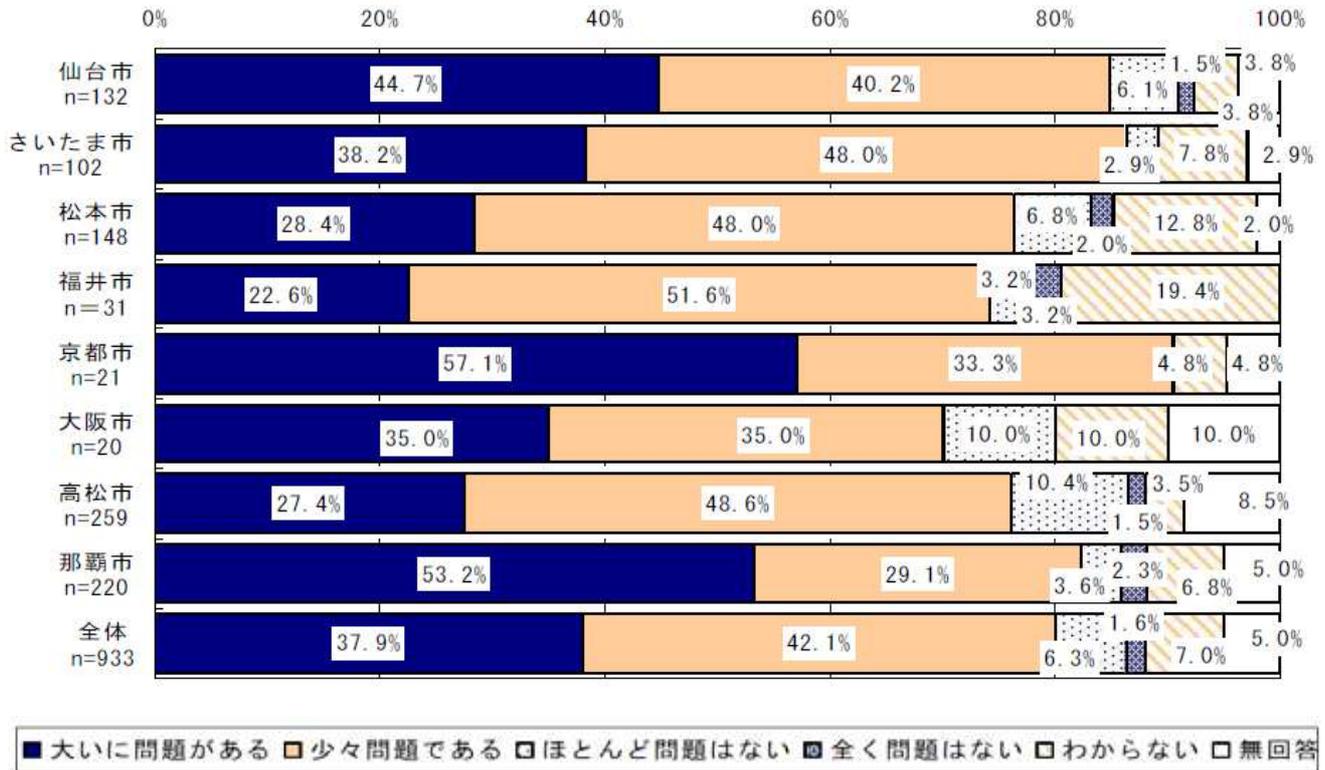
カーフリーデーベストショット賞 (さいたま市、松本市、那覇市)



カーフリーデーアンケート

日本では、2016年は11都市の参加都市がありました。それぞれの地域での活動の広がりにより、カーフリーデーが徐々に広まりつつあります。この取組が、持続可能な都市交通政策の発展に向けた、市民の意識変革に寄与するような活動としても普及していくために、市民意向等を把握しながら進めていきたいと思ひます。

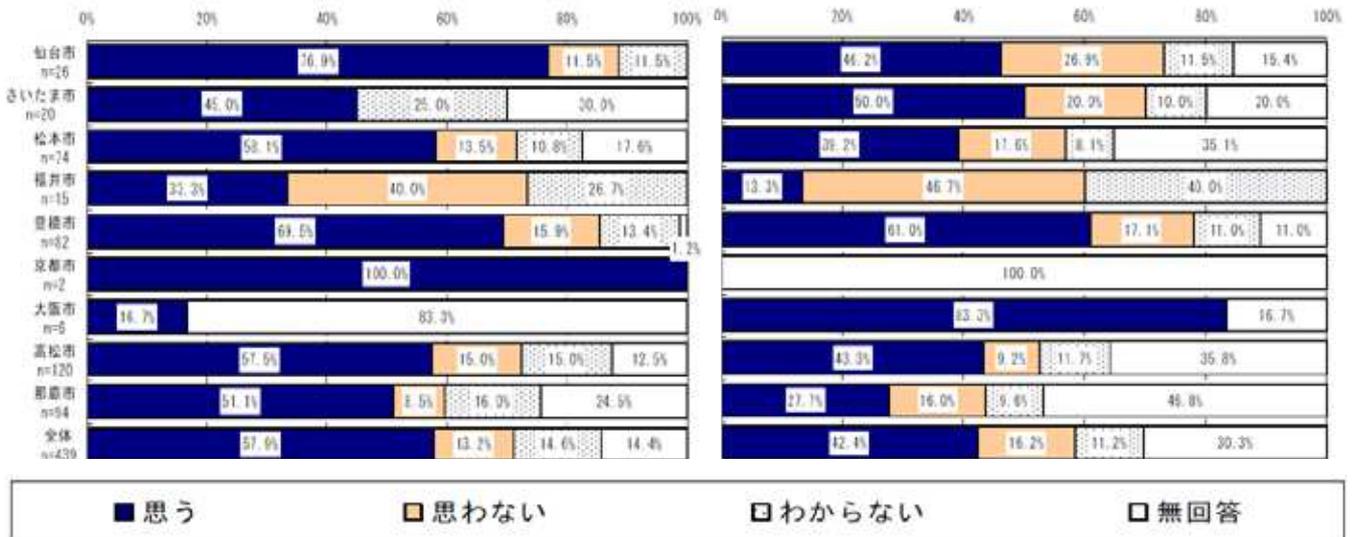
●自動車交通は中心市街地にとって問題だと思いますか？



※豊橋市ではこの設問を実施していない

●公共交通の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？

●自転車の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？



【カーフリーデーアンケート 2016】

実施都市：上記9都市

調査日：各都市カーフリーデーイベント実施日

※その他アンケート結果に関しては、カーフリーデー・ジャパンまでお問い合わせ下さい



●横浜市●

実施主体：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会
(様々な団体・企業・個人による市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/22 カーフリーデー



神奈川県横浜市。今年で13回目の参加です。
NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会では、例年、日本大通りを交通止めにし、横浜公園をイベント会場として盛大に行っています。
交通や環境だけにとどまらず、まちづくりから健康まで幅広いテーマに富んだ展示やイベントを実施し、こどもから大人まで多くの市民が参加していますが、今年はいにくの雨天のため、中止となりました。

チラシ提供：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会

●逗子市●

実施主体：逗子市

モビリティウィーク (9/16-22)

9/22 カーフリーデー

神奈川県逗子市。今年で7回目の参加です。
一昨年までは、市の後援・協力のもと、市民団体が実施してきましたが、今年から、行政主催で参加することになりました。今年、限られた道路空間の中で、快適な交通空間を創出していくことをねらいとし、JR逗子駅周辺の駐車場マップの配布、EMW&CFD等のパネル展示やアンケートの実施、市庁舎来庁舎用駐輪場の臨時開放を予定していましたが、あいにくの雨天により中止となりました。

チラシ提供：逗子市



●松本市●

イベント・プロジェクト賞！

実施主体：松本市ノーマイカーデー推進市民会議
(行政支援の市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-22 (13~28) EMW&CFD等パネル展示・チラシ設置
@八十二銀行松本営業部ギャラリー、松本駅東西自由通路
- 9/16 「ノーマイカーデー街頭キャンペーン」
- 9/21 「ノーマイカー通勤統一実施日」
- 9/22 カーフリーデー



トランジットモールの様子 (大名町通り)



トランジットモールの様子 (中町通り)

ベストショット賞！

長野県松本市。今年で13回目の参加です。
今年、松本城周辺の3本の通りのカーフリーエリアに加えて、大名町通り、中町通りの2本を、公共交通(バス)、歩行者、自転車が共存するトランジットモールとしました。初の中町通りでは安全第一でイベントとバスの運行が重ならないようにし、4回目となる大名町通りでは、歩行者とバス等通行レーンの区分に使用していた「カラーコーン」を極力「プランター」にして、より歩行者が歩きやすい空間を創出しました。各通りでは、交通安全教室、オープンカフェ、有志店舗による出店、パネル展示などが行われ、雨天ではありましたが、多くの市民が参加しました。他にも、コミュニティラジオでカーフリーデー特別番組の生放送も実施され、開会式や各カーフリーエリアからの中継を行い、カーフリーデーの周知啓発が図られました。

チラシ・写真提供：松本市ノーマイカーデー推進市民会議





福井市

主催：カーフリーデーふくい実行委員会
(市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/19-22 パネル展 (9/23-24 も実施)
9/22 カーフリーデー

◆期間外の取組み◆

9/1-30 モビリティマンスふくい2016
(「公共交通図書特集コーナー」開催)

福井県福井市。今年で10回目の参加です。

9/19～26はモビリティウィークふくいとして福井駅前ビルにてパネル展示を、また9/1～30にはモビリティマンスふくいとして市立図書館での「公共交通図書 特集コーナー」の開設が行われました。

カーフリーデー当日は、新設の駅前広場ハピテラスにて、今年も「クルマをにおいてホジロバ交通(歩行者、自転車、路面電車、バス)で街に出よう！」をテーマに、例年実施している「ちょい旅(バス・電車のフリーキップを渡しまち歩きをしてもら

うイベント)」や、バスの乗り方教室、コミュニティサイクル臨時ポート設置や回数券販売など様々な企画が行われました。会場のハピテラスは人通りが絶えることなく、また今回、新聞やテレビの頻繁な取材もあり、多くの方々へカーフリーデーの取組みをアピールをしました。



モビリティセンターの様子



ミニ電車のコーナー

チラシ・写真提供：カーフリーデーふくい実行委員会

豊橋市

実施主体：愛知県豊橋市役所
(行政主催)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 (12-23)
市・参画事業者によるエコ通勤
9/17 カーフリーデー

愛知県豊橋市。

今年で4回目の参加です。

豊橋市では、「歩いて暮らせるまち」(都市計画マスタープランの目標像)の実現等にむけて、毎年、カーフリーデーを実施しています。

カーフリーデー当日は、例年通り、「ミニ市電の乗車体験」など子どもに楽しんでもらうイベントや、自転車シミュレーター体験と併せて自転車の無料診断ブース、今年にはあらたに「ランバイク試乗体験」なども出展されました。また、来場者がカーフリーデーの趣旨に沿った自分ができる取組みを記入する「カーフリー宣言」も実施されました。ほかにも、同日開催の他イベントと連携し、スタンプラリーや会場間を無料

で移動できるシャトルバスの運行、会場間や帰りにも利用できる公共交通の割引きっぷの交付など、来場者に公共交通を使ってまちなかを回遊してもらおう取組みが行われました。

チラシ・写真提供：豊橋市役所



カーフリー宣言の様子



福祉タクシー試乗の様子



大阪市

主催：自転車文化タウンづくりの会
(市民団体)



モビリティウィーク (9/16-22)
9/16-22 パネル展示@JR北新地曾根崎地下道
9/20 カーフリーデー
「御堂筋へ自転車レーンの設置を」PR・自転車マナーの啓発



アピール走行の様子



パネル展示の様子

大阪府大阪市。今年で5回目の参加です。
自転車文化タウンづくりの会は“歩行者も自転車も安心して通行できる環境づくり”を求め、団体の趣旨に賛同するたくさんの方を集めて、自転車で走行アピールを行っています。

「大阪モビリティウィーク&カーフリーデー 2016 (御堂筋サイクルピクニック第11回)」では、当日、たくさんの賛同者たちが、中之島→御堂筋→本町通→上町筋→中之島を自転車で走行しました。会場では、子どもの時から自転車に乗る楽しさとルールを知ってもらう「子ども自転車教室」のほか、自転車に関連するブース、自転車マーケット、カーフリーデーのパネル展示も行われ、参加した市民のみなさんに、楽しみながら自転車・まちのことを考える場が提供されました。

チラシ・写真提供：自転車文化タウンづくりの会

京都市

まちづくり貢献賞！

主催：京都カーフリーデー実行委員会
(市民団体)



京都府京都市。
今年で4回目の参加です。
京都カーフリーデー実行委員会は、行政・大学・民間など様々な団体と連携し、毎年、「身近な生活」と交通を関連させた取り組みをおこなっています。

モビリティウィーク (9/16-22)
9/16-22 「環境・交通先進都市」写真展
パネル展示 (8/5-9/22)
9/22 カーフリーデー

今年は、例年の二条駅西口のほか、二条自動車教習所、京都御苑と複数会場となりました。そのため、会場間の移動手段として、また、まちの魅力の再発見を目的とした「TSUNAGUバイシクル」(シェアバイク)が運営されたり、「二条まち探検地図」が配布されました。また、外国人観光客を主な対象に「交通案内所」が設置されたり、大学生を対象とした「自転車安全利用講習」の開催や、京都での暮らし方と交通を主題としたミニブック「歩くまちでくらす」を地元の大学生と制作・配布するなど、市民全般だけでなく、対象者別に焦点を当てた啓発も試みました。

チラシ・写真提供：京都カーフリーデー実行委員会



TSUNAGUバイシクル (シェアバイク) の様子



モビリティセンターの様子



高松市

主催：カーフリーデー高松推進協議会
(行政主体・協議会形式)



香川県高松市。
今年で9回目の参加です。
高松カーフリーデーは、今年は、主会場の美術館通りと第2会場の高松南部3町等（高松南部3町及び瓦町駅）の2会場で開催されました。当日は、あいにくの天気でしたが、多彩なイベント・啓発事業が実施されました。特に、まちなかループバスの沿線住民に、会場までの新車両を活用した体験乗車を提供したり、参加者には、スタンプラリーを通じて、

モビリティウィーク (9/16-22)
9/12-18 モビリティウィーク抽選会
9/18 カーフリーデー



瓦町フラッグパネル展

まちを回遊してもらうしかけが行われました。「公共交通利用促進パネル展」では、公共交通利用促進に地域で取り組んだDVDの放映のほか、旧ことでん瓦町駅の懐かしい写真や、四国の新幹線の啓発パネル等が掲示されました。また、モビリティウィーク期間中には、今年も、公共交通を利用した方等を対象とした、県産品の景品が当たる「モビリティウィーク抽選会 2016」が実施されました。



バス大集合の様子

チラシ・写真提供：カーフリーデー高松推進協議会

那覇市

イベント・プロジェクト賞！

主催：なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会
民間団体と共催

モビリティウィーク (9/16-22)
9/16-23 パネル展示
9/18 カーフリーデー
◆期間外の取組み◆
9/1-10/31 カーフリー宣言の募集・
カーフリーデー応援キャンペーン
9/23-30 ポスターコンクール

ベストショット賞！



レストスポットの様子



ポスターコンクール表彰式の様子

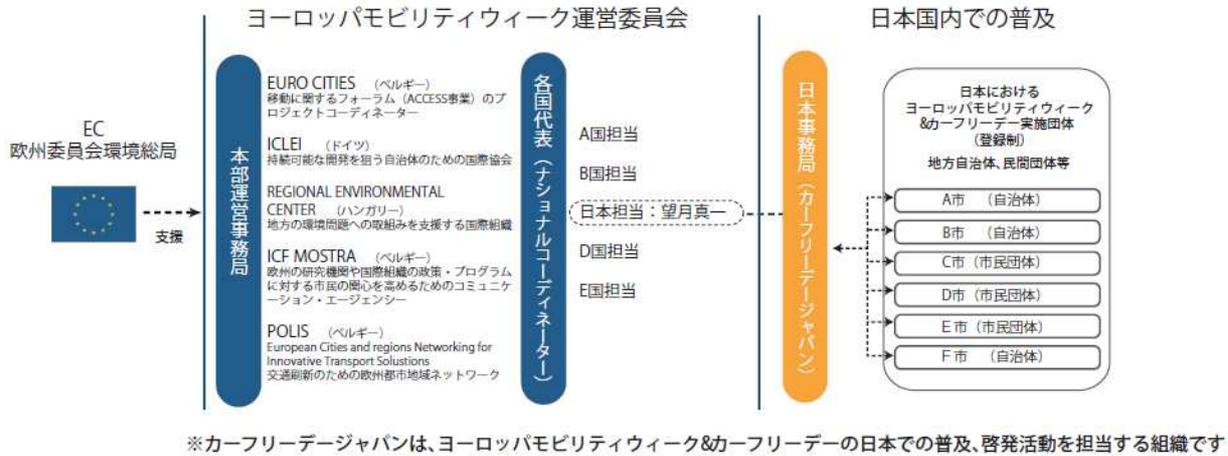


沖縄県那覇市。今年で10回目の参加です。
なはMW & CFDは、「那覇市交通基本計画」(平成21年策定)において、「交通に対する意識改革」を図る重要な取組みの一つとして位置づけられています。今年のカーフリーデーでは、新たに、メインの国際通りのわき道に「レストスポット」(休憩スペース)が創出されました。また、公共交通の利用促進とまちなかにぎわい創出を目的に、バス事業者と連携し、10周年記念デザインの「バス一日乗車券」が作成、アンケート回答者に抽選で配布されました。そのほか、「なはまちなかウォーク」、セグウェイ試乗、ノンステップバスを利用したバリアフリー体験、「クルマに頼りすぎないなはのまち」をテーマにしたポスターコンクールの表彰式など、例年通り、多彩な啓発活動が行われました。



チラシ・写真提供：なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの枠組み】



【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー 実施の目的】

社会啓発

- ・ 車と地球環境問題
- ・ 車と都市交通
- ・ 車と都市文化
- ・ カーフリー空間の体験

を考える

新しい施策の開始

- ・ 市民への周知
- ・ 新しいシステムの紹介
- ・ 新施策のスタート

の機会とする

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーは、環境問題を都市交通の面から対処していくため、また街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうというものです。

持続可能な都市交通に向けたプロジェクトであり、単なるイベントの実施でもなければ、社会実験でもありません。

車優先社会から、公共交通や自転車を中心とした歩行者中心の暮らしづくりをめざし、より多くの人に、車のあり方について考えてもらいます。その上で、各都市がめざすまちづくりに向けての、新しい施策を開始する機会となるのです。

一般社団法人カーフリーデージャパン

〒171-0031 東京都豊島区目白 2-3-3-1 A

電話：03-6914-3404 ファックス：03-5953-0576